

交通死亡事故ゼロ 5千日を達成・富来分会

11月22日(月)、大分県交通安全協会国東支部富来分会(伊牟田洋史分会長)は、地区の交通死亡事故ゼロ5千日の達成と、交通安全地藏菩薩改築、広告塔建設を祝う記念式典を行いました。

式典では、地藏菩薩を永年管理してきた尾崎肇塩屋区老人クラブ会長らのあいさつに続き、地藏菩薩改築に協力した末綱誠さんと清和幸子さんに感謝状が贈られました。



炭焼き体験学習会

12月13日(月)、熊毛小学校の6年生6人が「岐部林研グループ」(安部秀寿会長・10人)の指導で炭焼きの体験学習を行いました。

子ども達は9日(木)に行われた事前学習で炭の効能や炭焼きの手順を安部会長から学び、炭焼き体験に参加しました。

当日は林研グループの皆さんの指導で、炭焼き窯に木材を運びこむ体験をしました。



国東市環境講演会・暮らしのエコ展

地球環境保全意識を高め、家庭でできるエコライフの普及を図ることを目的に、国東市地球温暖化防止協議会(森本恭子会長)が「国東市環境講演会」と「暮らしのエコ展」をアストくにさきで開催しました。

12月8日(水)の講演会では、大分県環境教育アドバイザーの綿末しのぶさんが「地球温暖化と私たちの暮らし」と題し「楽しくエコライフにチャレンジすることが大切」と講演しました。また、12月13日(月)から19日(日)まで「暮らしのエコ展」でエコグッズを展示しました。



▲協議会会員が中心となって作ったエコグッズ

ひまわりで笑顔と 元気な里づくり文化祭

12月5日(日)、安岐町山口の山口集落交流センターで、山口陽農会(小野義雄会長)主催の「ひまわりで笑顔と元気な里づくり文化祭」が開催されました。

矢野大和さんの口演会や国見町の天津洋子さんの浪曲、復活した伝統芸能「豊後万歳」などが行われ、昼食には、ひまわり油を使ったてんぷらと豚汁が振舞われました。



▲豊後万歳

第23回郡市対抗女子駅伝大会

今回で最後の大会となる「大分県郡市対抗女子駅伝競走大会」が12月5日(日)、大分市営陸上競技場を発着の6区間24kmのコースで開催され、県内16チームが参加しました。

国東市・東国東郡の女子選手も郷土の期待を背に力走し、総合11位・B部6位の成績を収めました。



イルミネーションで 地区住民のいこいの場に

12月5日(日)、安岐町の馬場地区処理場活性化組合の皆さん22人が、地区住民のいこいの場になるように、安岐浄化センター敷地内にイルミネーションを設置しました。赤・青・黄色と色とりどりのイルミネーションは地元の皆さんに大変好評でした。

